

空間上手

2014
69
SPRING

木のある暮らし

安心の子育て空間

イベント

平成26年 新和建設新春決起集会・講演会を開催



安心の子育て空間



豊かな自然の中の 和風モダンな住宅

今回訪問させていただいたお宅は、豊かな自然に囲まれた加茂郡八百津町の圃中様邸。山間の通りから少し高くなっている土地に、昨年一月に竣工され、約四ヶ月お住まいになっておられます。

圃中様ご夫婦と四歳と一歳の男の子の四大家族。離れにはお父様がお住まいになっています。

一段高くなった敷地に、和風ながらモダンな雰囲気を持つお宅が、周りの目にとまります。

何度も足をほんんだ

住宅展示場・建築現場

この新居をお建てになった経緯をお聞きしました。二〇一一年の夏頃、新和建設から住宅リフォームのチラシをもらったのがキッカケ、非常によいタイミングだったと

のことです。

子供の成長期に合わせて、是非家を新築したいと考えていたご夫妻は、リフォームではなくて新築の完成見学会はないですか？と問い返しました。それからは見学の日々となりました。

住宅展示場もたくさん見ました。蟹江の展示場で見た間取りも、大変参考になったそうです。

住宅展示場で実際に体験することは非常に参考になり、生活を想像することで、気持ちも高まります。

実際の建築現場も参考にしました。美濃加茂に建築中の素敵なお家があって、その完成までの過程をずっと見ていたそうです。そこが新和建設の施工だったということです。

木の家が望みだったというご夫妻。それから三年余の時を経て、昨年一月、念願の新居の竣工となりました。

モダンな雰囲気の

可動式メイクゲート

さて、新居の様子ですが、白の壁を基調とし、和の風情の中にモダンな雰囲気が醸し出されています。和式の格子に代わる可動式の薄茶色のメイクゲート、そして同色の玄関扉がアクセントとして生きています。

家の裏にあたる北側には、室内の階段に当たる部分に、上から下までいっぱい伸び

びた薄茶色の格子が配され、これも周囲の目を引きます。

玄関は南側の表玄関の他に東側にはもうひとつの玄関があります。こちらは離れにお住まいのお父様が行き来し易いようになっています。ご家族ももっぱらそちらの玄関を使い、表玄関はお客様がお使いになられてるということです。玄関に入って、ベビーカーや自転車はそのまま直接土間収納への動線となっています。

自然素材にこだわった

リビング

お話を伺ったのは、梁が見られる高い天井が広さを感じさせるリビングでした。ご夫妻の想いは「子どもの成長を木の家で」。リビングと玄関の壁は珪藻土、床には檜材、硬めの床材とクリア塗装はお子様の生活を考えられてのこと。非常にお詳しく勉強されたご夫妻、建築はそれに応えています。このお話を聞いている間も、お兄ちゃんは何部屋を楽しそうに走り回っていました。

L字型の見通しのよい

リビング・ダイニング

ダイニングは、朝日が差し込む朝食をと考えられております。キッチンからはリビングもダイニングも見渡せる造りとなっています。いつも子どもが見ていられる、お



圃中 仁さん
清美さん
ご夫妻
(岐阜県加茂郡)

寒さの中にも春の息吹を感じられる二月中旬、岐阜県加茂郡に昨年十一月に新築されたばかりの圃中様のお住まいについて、お話を伺いました。

写真／成田香澄
文／廣瀬 彰





あらわしの梁で天井を高くした
1階リビング



大黒柱のある1階LDK



1・2階を貫く格子のある
モダンな北側外観



棟梁さんの提案でできた
1階和室の神棚と仏間



子供の成長とお子様との生活を考えた造り。光の具合や、動線などの機能性をとことん考えられたプランを実現されています。

また、ご夫妻のセンスも抜群で、オレンジのソファをアクセントカラーにし、ロールカーテンや他のファブリックはナチュラル系で品よく統一されています。落ち着いた中にも元気な印象を受けました。活発なお兄ちゃんが生き生きと成長されているはずですね。

勾配天井でひろびろ空間

二階に行ってみました。

子ども部屋とご夫婦の寝室、書斎、収納もありです。それらがオープンな空間の中に配されています。

子ども部屋にはロフトが設置されていて、遊び心がいっぱいです。

ここも屋根の勾配を生かした天井で、実際の広さよりも広く感じ、開放感タップリです。部屋ごとに天井の形が変わり、部屋の移動が楽しくなります。

また工夫された窓枠と、そこからの広々とした景色にも心とみえます。

この二階、今はまだお子様が小さいことから、ほとんど使われていないそうです。これからお子様が使われるようになり、さらにもっと先には、ご夫妻がゆつくりとくつろげるお部屋となって行くでしょう。

決め手となった

現場のコミュニケーション力

取材の間、「棟梁さん」という言葉が何度も出てきました。建築会社の設計も施工も、施主さんの想いが入っていないと、生きたものとなりません。想いの込められた設計に、現場での棟梁さんのプロの技とコミュニケーションを重ね、住宅建設という大きな決断が開きました。さらに、この新居に住まい、生活し、時を経ていくことで、実を結んでいくことでしょう。

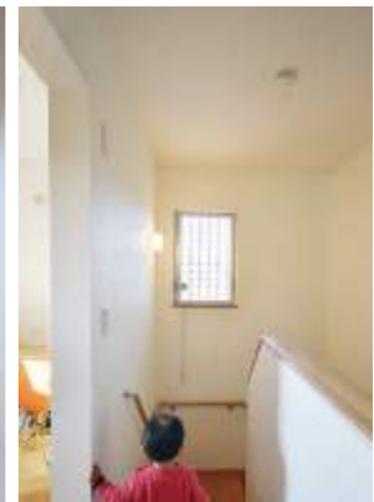
しっかりしたプランづくりと

現場訪問が大切

最後に圃中様ご夫妻に、これから「家を建てよう」という方へのアドバイスをお聞きしました。

- ・ 施主の要望を具体的に、細かく。しっかりと伝え、説明する。
- ・ 色々な家を見る。特にお台所。
- ・ 住宅展示場は生活を想定して体験でき、大変参考になる。
- ・ 建築現場に頻繁に足を運ぶ。

そんなことを語られるご夫妻、お家を建てられた充実感と喜びに満ち溢れていました。これから一生かけて、この「家」を楽しんでいかれることでしょう。



イベント
平成26年
株式会社新和建設新春決起集会
及び講演会が開催されました！

写真・文／大橋弘宣

1月23日、愛知県丹羽郡扶桑町にある扶桑文化会館にて、平成26年株式会社新和建設新春決起集会及び講演会が開催され、協力業者の皆様と新和建設の全社員、合わせて700名近くの参加となりました。

代表取締役副社長〔前取締役本店総務部部长〕吉村浩人の開会の辞に続き、新和建設会長〔前代表取締役社長〕吉村良三の挨拶で始まり、今年も13時開始、17



時終了と全体で4時間のプログラムとなりました。会社方針発表として、代表取締役社長〔前代表取締役副社長〕藤井保明から内外の経済状況、昨年の取組、新組織体制、平成26年事業計画などが発表され、部門発表では、各役員から会社方針に基づいた部門単位での事業計画が発表されました。

また、経営企画室室長・技術本部本部長〔前総合企画部・技術統括部部长〕藤井徹より、日本住宅・木造技術センターが実施している木造住宅合理化システム認定事業において、『木と技と心』長期優良住宅システムで長期性能タイプとして認定を取得したことが発表されました。



協力業者代表挨拶として、株式会社エフエヌテイ森栄三様、加茂水道工業株式会社奥田重信様から、棟梁会代表挨拶では、美濃加茂支店棟梁笹俣浩司棟梁から挨拶をいただき、感謝状贈呈では藤井保明社長より感謝状が贈呈されました。

続いて、株式会社リアルM代表取締役武井則夫様より『新和建設が選ばれ続けるために』と題した講演が行われました。

「人は理由があれば行動する。そして理由が伝われば選ばれる。だから『選ばれる理由』を留意すること」として、様々な業種の事例を



あげながら、「お客様にとつての価値を創り続けること」、「違いを伝え続けること」の大切さを講演されました。

最後に、決意表明では、木村裝飾木村泰弘様の挨拶と音頭で会場全体が一丸となり、閉会の辞では、美濃加茂支店支店長〔前取締役支店総務部部长〕藤井健の挨拶で本イベントが締められました。

（*4月1日付で、組織変更が行われました。）

「木と技と心」長期優良住宅システムにて、長期性能タイプの認定を取得

（株）新和建設はこのほど、日本住宅・木造技術センターが実施している木造住宅合理化システム認定事業において、『木と技と心』長期優良住宅システムとして認定を取得しました。

今後、（株）新和建設では、長期優良住宅の供給を強化する方針で、2014年度は認定仕様の住宅を70棟供給していく考えです。

認定モデルは、SIN WASTAGEの「4C style フォーシスタイル」で、基本的な仕様として採用し、普及商品として展開していきます。

（株）新和建設の提案する『木と技と心』長期優良住宅システムは、伝統的な在来木造住宅の構法にCAD構造計算ソフトを採用し、構造設計ルールに基づいた確かな構造



設計を行い、地域材による構造材・羽柄材の標準化と、接合金物の整理により、設計、施工管理の合理化を図っています。「家づくりは人づくり」を企業理念としており、20年に及ぶ自社独自のカリキュラムでの大工の育成システムに『木と技と心』長期住宅システムの技術情報に加え、大工には技術情報を提供し、『木と技と心』の住宅づくりを行っております。

新役員就任のご挨拶

このたび、当社取締役会におきまして左記のとおり選任され、四月一日付で就任いたしました。つきましては、新役員一同、心を一つにして社業発展を期し奨励いたす所存でございますので、何卒従来にましましてご高配ならびにご支援賜りますようお願い申し上げます。

記

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 会長 | 吉村良三 (前代表取締役社長) |
| 副会長 | 田口文男 (前専務取締役) |
| 代表取締役社長 | 藤井保明 (前代表取締役副社長) |
| 代表取締役副社長 | 吉村浩人 (前取締役本店総務部部长) |
| 美濃加茂支店支店長 | 藤井 健 (前取締役支店総務部部长) |
| 経営企画室室長・技術本部本部長 | 藤井 徹 (前執行役員総合企画部部长) |
| 営業本部本部長 | 古田和延 (前執行役員本店営業部部长) |
| 不動産本部本部長 | 小田喜幸 (前執行役員支店営業部部长) |
| 生産本部・リフォーム事業本部本部長 | 菱川 学 (前執行役員品質管理部部长) |

以上

おおごえここえだより

現在建築中である者ですが、大工さんや、現場監督の方、設計、インテリアの方の紹介記事や近況のコーナーをつくってほしいです。 (津島市／T様)

▶ありがとうございます。
 ぜひ今後のコーナー作りの参考にさせていただきたいと思います！

新居に転居された人が、住んでから、どういった工夫をされているのか、等の情報をもっと知りたいです。 (刈谷市／U様)

▶使いこなしや住みこなしの工夫についてですね。記事づくりの参考にさせていただきます。

お便り大募集

インテリア、収納、リフォーム、ガーデニング等々、暮らしを便利で楽しくするアイデア、身の回りで起こった出来事などをエッセイ風にまとめたものなど、みなさんからの声をお待ちしています。
 本誌に関するご意見、ご感想、ご質問、提案等も大歓迎です。

新和建設ホームページのお問い合わせフォームより、ご意見をお寄せください。

<http://www.sinwanet.co.jp/form/contact/>



*掲載させて頂いた方には、図書券をお送りいたします。

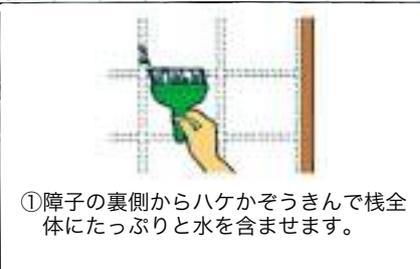
障子の張替の仕方

用意する物



- ・障子紙
- ・障子ハケ
- ・マスキングテープ
- ・カッターナイフ
- ・のり
- ・霧吹き

1 古い障子紙をはがす。

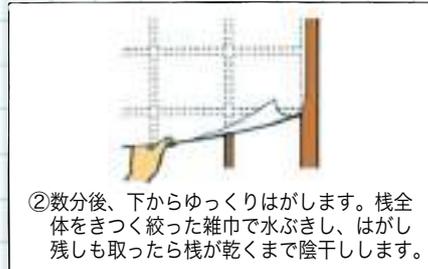


①障子の裏側からハケかぞうきんで棧全体にたっぷり水を含ませます。

2 のりづけをする。



①枠外に沿って内側に1cmほどののり部分を残しマスキングテープを張ります。



②数分後、下からゆっくりはがします。棧全体をきつく絞った雑巾で水ぶきし、はがし残しも取ったら棧が乾くまで陰干しします。



②紙を張る面を上にして障子を床に寝かせ、はけを寝かせるようにしてのりを棧にまんべんなくつけます。

3 障子紙を張る。



①きっちりと巻いた障子紙のロールを左右中央になるように障子枠にぴったりと合わせます。
②ロールの両端を左右均等に持ち上げ、少しずつ広げながら棧の上に乗せ少し広げたら両端に電話帳などを重しとして置き、一気にロールをころがして張ります。



③のりが完全に乾いてから、マスキングテープに沿ってカッターナイフを入れテープをはがします。



④障子を元に戻して霧吹きで水を吹き付けます。

発行
新和建設
発行人
吉村良三
編集人 湯浅千久
空間上手編集室
THANKS
成田香澄、大橋弘宣、村田元夫
取材協力
園中 仁さん・清美さん
PRINTING
ブラザー印刷株式会社

編集後記

▶某社シーフードヌードルにカレーパウダーをティースプーン1杯ほど入れますと、カレーヌードルより胃にもやさしく美味しく感じます。(廣瀬)

▶スマートフォンで漫画を読むのにすっかりはまっています。慣れてくると普通に読めるので、休憩時や気分転換についつい読み浸ってます。(大橋)

AICHI

愛知県



神宮東展示場 神宮東中田ハウジングセンター内
名古屋市熱田区三本松町25-1
TEL 052-883-5305 FAX 052-882-3581



一宮展示場
一宮市丹陽町五日市場字本地38番地
TEL 0586-81-3375 FAX 0586-81-3376



美濃加茂支店・夢の住宅館LEGEND
美濃加茂市本郷町9-15-60
TEL 0574-25-6631 FAX 0574-25-6608



可児展示場 可児ハウジングセンター内
可児市下恵土字針田4100
TEL 0574-61-1638 FAX 0574-61-0721



岐阜県庁前展示場 岐阜ハウジングギャラリー内
岐阜市藪田東1-3-20
TEL 058-272-1670 FAX 058-272-1671



本社・名古屋本店Life住宅館
北名古屋市野崎山神15番地
TEL 0568-23-0536 FAX 0568-22-3012



鳴海展示場 鳴海ハウジングセンター内
名古屋市長区鳴海町伝治山3番地19
TEL 052-893-7575 FAX 052-891-1855



蟹江展示場 CBCハウジングセンター住いの公園内
海部郡蟹江町北新田1-60
TEL 0567-94-1555 FAX 0567-94-1556



黒川東展示場 黒川東中田ハウジングセンター内
名古屋市長区北區猿投町2
TEL 052-914-5730 FAX 052-914-5731



春日井展示場
春日井市西山町2丁目6番9
TEL 0568-86-8878 FAX 0568-86-8868



木香の森 鹿田総合住宅展示場
北名古屋市長区鹿田合田240番
TEL 0568-68-6015 FAX 0568-25-0980



岐阜黒川支店
加茂郡白川町黒川1646
TEL 0574-77-1314 FAX 0574-77-1314



各務原展示場 岐阜ハウジングギャラリー各務原内
各務原市蘇原青雲町3丁目41の1
TEL 058-371-7013 FAX 058-371-7014



高山支店・LIVEすまいる館
高山市松本町34-1
TEL 0577-32-8782 FAX 0577-32-8783



多治見展示場 多治見ハウジングセンター内
多治見市上山町1-4
TEL 0572-25-6777 FAX 0572-25-6858



恵木の社 可児総合住宅展示場
可児市下恵土2993-1
TEL 0574-63-0715 FAX 0574-63-7016

岐阜県